

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成19年11月22日(2007.11.22)

【公開番号】特開2002-143391(P2002-143391A)

【公開日】平成14年5月21日(2002.5.21)

【出願番号】特願2000-308063(P2000-308063)

【国際特許分類】

**A 63 F 5/04 (2006.01)**

【F I】

A 63 F 5/04 5 1 2 Z

A 63 F 5/04 5 1 2 J

A 63 F 5/04 5 1 6 C

【手続補正書】

【提出日】平成19年10月4日(2007.10.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ホッパー内のメダルを1枚ごと外部に払出す払出手段と、この払出手段の作動動作による外部への払い出しメダルを検出する払い出しメダル検出器とを備えたメダル払出装置において、

入賞状態に基づく前記払出手段への作動動作指令信号、あるいは前記払出手段作動信号があるにもかかわらず、前記払い出しメダル検出器が動作しないとき、故障、不正または不正の可能性ありとして判断する不正判別手段を備えたことを特徴とするメダル遊技機のメダル払出装置。

【請求項2】

ホッパー内のメダルを1枚ごと外部に払出す払出手段と、この払出手段の作動動作による外部への払い出しメダルを検出する払い出しメダル検出器とを備えたメダル払出装置において、

入賞状態に基づく前記払出手段への作動動作指令信号、あるいは前記払出手段作動信号がないにもかかわらず、前記払い出しメダル検出器が動作するとき、故障、不正または不正の可能性ありとして判断する不正判別手段を備えたことを特徴とするメダル遊技機のメダル払出装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

<第3の発明>ホッパー内のメダルを1枚ごと外部に払出す払出手段と、この払出手段の作動動作による外部への払い出しメダルを検出する払い出しメダル検出器とを備えたメダル払出装置において、前記払い出しメダル検出器による複数枚のメダルの払い出し信号が経時的に規則性を有しているとき不正無し、規則性を有していないとき不正または不正の可能性ありとして判断する不正判別手段を備えたことを特徴とするメダル遊技機のメダル払出装置。

**【手続補正3】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0012**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0012】**

<第4の発明> ホッパー内のメダルを1枚ごと外部に払出す払出手段を備えたメダル払出手装置において、メダルの外部への払い出し経路にメダルの有無を直接検出してメダルの通過信号とする通過メダル検出器を設け、複数枚のメダルの通過信号が経時的に規則性を有しているとき不正無し、規則性を有していないとき不正または不正の可能性ありとして判断する不正判別手段を備えたことを特徴とするメダル遊技機のメダル払出手装置。

**【手続補正4】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0014**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0014】**

<第5の発明> ホッパー内のメダルを1枚ごと外部に払出す払出手段と、この払出手段の作動動作による外部への払い出しメダルを検出する払い出しメダル検出器とを備えたメダル払出手装置において、メダルの外部への払い出し経路にメダルの有無を直接検出してメダルの通過信号とする通過メダル検出器を設け、前記払い出しメダル検出器による複数枚のメダルの払い出し信号、及び前記通過メダル検出器による複数枚のメダルの通過信号の両者が経時に規則性を有しているとき不正無し、少なくとも一方が、規則性を有していないとき不正または不正の可能性ありとして判断する不正判別手段を備えたことを特徴とするメダル遊技機のメダル払出手装置。

**【手続補正5】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0016**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0016】**

<第6の発明> メダル遊技機の制御信号に基づいて駆動する駆動手段と、この駆動手段の作動により底部ディスクを回転させホッパー内のメダルを1枚ごと外部に払出す払出手段とを備えたメダル払出手装置において、メダルの外部への払い出し経路にメダルの有無を直接検出してメダルの通過信号とする通過メダル検出器を設け、前記駆動手段の作動時間内に、前記通過メダル検出器によるメダルの通過信号が規則性を有しているとき不正無し、規則性を有していないとき不正または不正の可能性ありとして判断する不正判別手段を備えたことを特徴とするメダル遊技機のメダル払出手装置。

**【手続補正6】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0018**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0018】**

<第7の発明> メダル遊技機の制御信号に基づいて駆動する駆動手段と、この駆動手段の作動により底部ディスクを回転させホッパー内のメダルを1枚ごと外部に払出す払出手段と、この払出手段の作動動作による外部への払い出しメダルを検出する払い出しメダル検出器とを備えたメダル払出手装置において、メダルの外部への払い出し経路にメダルの有無を直接検出してメダルの通過信号とする通過メダル検出器を設け、前記駆動手段が作動している状態において；前記払い出しメダル検出器による複数枚のメダルの払い出し信号、及び前記

通過メダル検出器による複数枚のメダルの通過信号の両者が経時的に規則性を有しているとき不正無し、少なくとも一方が、規則性を有していないとき不正または不正の可能性ありとして判断する不正判別手段を備えたことを特徴とするメダル遊技機のメダル払出手装置。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

<第8の発明> メダル遊技機の制御信号に基づいて駆動する駆動手段と、この駆動手段の作動により底部ディスクを回転させホッパー内のメダルを1枚ごと外部に払出す払出手段とを備えたメダル払出手装置において、メダルの外部への払い出し経路にメダルの有無を直接検出してメダルの通過信号とする通過メダル検出器を設け、前記駆動手段が作動している状態において、前記通過メダル検出器によりメダルの通過が検出されないときまたは通過信号が規則性を有していないとき、故障、不正または不正の可能性ありとして判断する不正判別手段を備えたことを特徴とするメダル遊技機のメダル払出手装置。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

<第9の発明> メダル遊技機の制御信号に基づいて駆動する駆動手段と、この駆動手段の作動により底部ディスクを回転させホッパー内のメダルを1枚ごと外部に払出す払出手段とを備えたメダル払出手装置において、メダルの外部への払い出し経路にメダルの有無を直接検出してメダルの通過信号とする通過メダル検出器を設け、前記駆動手段が作動していない状態において、前記通過メダル検出器によりメダルの通過が検出されるとき、不正または不正の可能性ありとして判断する不正判別手段を備えたことを特徴とするメダル遊技機のメダル払出手装置。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

<第10の発明> メダル遊技機の制御信号に基づいて駆動する駆動手段と、この駆動手段の作動により底部ディスクを回転させホッパー内のメダルを1枚ごと外部に払出す払出手段と、この払出手段の作動動作による外部への払い出しメダルを検出する払い出しメダル検出器とを備えたメダル払出手装置において、メダルの外部への払い出し経路にメダルの有無を直接検出してメダルの通過信号とする通過メダル検出器を設け、所定の時間内における前記払い出しメダル検出器の作動回数と、前記通過メダル検出器によるメダルの通過回数との比較により一致性がないとき、故障、不正または不正の可能性ありとして判断する不正判別手段を備えたことを特徴とするメダル遊技機のメダル払出手装置。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

<第11の発明>メダル遊技機の制御信号に基づいて駆動する駆動手段と、この駆動手段の作動により底部ディスクを回転させホッパー内のメダルを1枚ごと外部に払出す払出手段と、この払出手段の作動動作による外部への払い出しメダルを検出する払い出しメダル検出器とを備えたメダル払出装置において、メダルの外部への払い出し経路にメダルの有無を直接検出してメダルの通過信号とする通過メダル検出器を設け、前記払い出しメダル検出器が払い出しメダルを検出した後の所定時間内に、前記通過メダル検出器によるメダルの通過信号がないとき、故障、不正または不正の可能性ありとして判断する不正判別手段を備えたことを特徴とするメダル遊技機のメダル払出装置。